

お客様各位

カタログ等資料中の旧社名の扱いについて

2010年4月1日を以ってNECエレクトロニクス株式会社及び株式会社ルネサステクノロジが合併し、両社の全ての事業が当社に承継されております。従いまして、本資料中には旧社名での表記が残っておりますが、当社の資料として有効ですので、ご理解の程宜しくお願ひ申し上げます。

ルネサスエレクトロニクス ホームページ (<http://www.renesas.com>)

2010年4月1日

ルネサスエレクトロニクス株式会社

【発行】ルネサスエレクトロニクス株式会社 (<http://www.renesas.com>)

【問い合わせ先】 <http://japan.renesas.com/inquiry>

RENESAS TECHNICAL UPDATE

〒100-0004 東京都千代田区大手町 2-6-2 日本ビル
 株式会社 ルネサス テクノロジ
 問合せ窓口 E-mail: csc@renesas.com

製品分類	MPU&MCU	発行番号	TN-16C-A142A/J	Rev.	第1版
題名	R8C/16,17 グループ I ² Cバスインタフェース STOPビットセット条件の誤記訂正		情報分類	技術情報	
適用製品	R8C/16,17 グループ	対象ロット等	関連資料	-	

上記適用製品に内蔵されていますI²Cバスインタフェースにおいて、IICバスステータスレジスタ (ICSR) のSTOPビットの機能説明に誤記がありましたのでご連絡いたします。

【訂正前】

ビットシンボル	ビット名	機能	RW
STOP	停止条件検出フラグ	フレームの転送の完了後に停止条件を検出したとき、"1" になります。	RW

【訂正後】

ビットシンボル	ビット名	機能	RW
STOP	停止条件検出フラグ	次のときに "1" になります。 <ul style="list-style-type: none"> ・マスタモード時、フレームの転送の完了後に停止条件を検出したとき ・スレーブモード時、開始条件検出後の第1バイトのスレーブアドレスと SAR に設定したアドレスが一致後、停止条件を検出したとき ・スレーブモード時、ゼネラルコールアドレス検出後、停止条件を検出したとき 	RW